

「こどもまんなか社会」のための 高校生×大学生ワークショップ

【実施報告書】

目 次

1	実施概要	1
	（1）実施の目的	1
	（2）実施の概要	1
	（3）実施プログラム	1
2	ワークショップによる意見・アイデア	2
	（1）学校について	2
	（2）家庭について	3
	（3）社会について	4
	（4）未来に向けた市への提言	6
3	参加者アンケート結果	8

令和6年9月

各務原市

1 実施概要

(1)実施の目的

「“こどもまんなか社会”のための高校生×大学生ワークショップ」は、令和7年度を初年度とする「(仮称)各務原市こども計画」の策定にあたり、各務原市在住・在学のこども・若者の意見を収集するとともに、基礎資料とするために実施しました。

(2)実施の概要

ワークショップの実施概要は次のとおりです。

区 分	内 容
募集方法	各務原市HPを通じた募集
参加人数	市内在住・在学の高校生、大学生 21 人
実施期間	令和6年8月6日（火） 午後2時～午後4時
会場	各務原市役所 低層棟 1 階 市民交流スペース

(3)実施プログラム

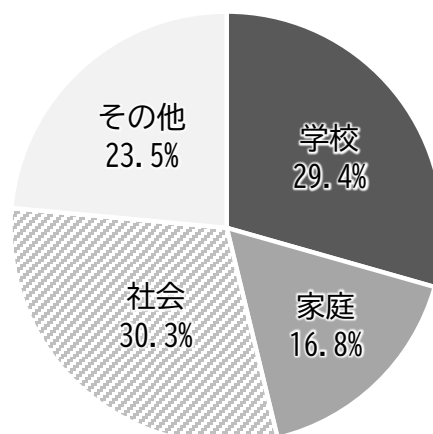
ワークショップの当日の流れは次のとおりです。

項 目	内 容
開会のあいさつ	事務局より開会のあいさつ（子育て応援課長）
ワークショップ 概要説明	・ワークショップの前提となるこども計画についての説明。 ・ワークショップの目的について。 ・本日の流れについて。
課題抽出のための グループワーク	3グループに分かれ、「こども・若者の笑顔が増えるために必要なこと、期待すること」について、『家庭』『学校』『社会』『その他』の4つの区分で意見出しとキーワード分類を行う。
未来に向けて 市への提言	話し合っ必要なこと、期待することを踏まえて、市（または親、学校等）に対するお願い・提言をタイトルとしてまとめる。
共有・発表	グループごとに出た意見のまとめを代表者から発表。 最後にワークショップの総括を行う。
アンケート記入案内	グループごとにアンケートを配布、記入依頼。
閉会あいさつ	事務局から閉会のあいさつ

2 ワークショップによる意見・アイデア

全体で出された意見は、119件となりました。

内訳をみると、「社会」に関することが30.3%と最も高く、次いで「学校」が29.4%となっています。



(1) 学校について

- 校則に関する意見が多くあげられました。校則に関する具体的な意見の他に、校則に生徒の意見を取り入れることを求める意見があげられました。
- また、エアコンの設置・修理など学校設備の改善に関する意見や、スクールバスの導入など通学環境の充実についての意見もあげられています。
- そのほか、いじめの撲滅や学校生活全般についての意見も出されています。

校則について
制服自由
校則のあり方を変えたい。その校則は意味があるかなど生徒の意見を
校則改正など子どもが主体となって意見を伝えられる場
生徒の意見を取り入れた校則にしてほしい
高校の校則が厳しい
「制服の組み合わせ」をもっと自由にしてほしい！ネクタイをつけたい！！
身だしなみ、眉を出さないといけない、髪などに何も施してはいけない
見た目の自由（髪、目の色など）
髪染めるのOK、ネイルOK、スカートの長さが自由など
身だしなみの校則が厳しい
校則が緩くなってほしい
行事の時に携帯を使いたい
学校の設備について
体育館にエアコンが欲しい
学校にエアコンが付けられるといいな
エアコンの修理設置
体育館や武道館に冷房を付けてほしい
夏の体育が暑くて危険 クーラーをつけてほしい
設備が古い
文化祭で飲食ができるといいな

筆箱を忘れたときに勝手に使える文房具が欲しい
学校の自販機のジュースの値段が高い
好きな方法で通学手段を選択したいな
スクールバスが欲しい
学校生活について
多くの生徒の意見が簡単に却下される
何かあったときにすぐ相談できるような環境をつくる
給食料金をより安く、給食の高校への拡大または選択
孤立して子育てする環境を減らす→頼れる人が近くにいない
長期休みの時に親と一緒にいる時間を増やしたい
先生の機嫌を気にせず生活したい（小学校）
もっと家の近くに学校がほしい！！そうすればもっと通いやすくなる
いじめについて
いじめをなくす（2件）
いじりといじめの曖昧な境界
SNSでのいじめはあまり周囲で起こらないので、身近に感じない

(2)家庭について

○家族との関係に関する意見が多くあげられました。親子・家族での交流を望む声もあれば、中には「かまわないでほしい」「イライラをぶつけないでほしい」といった意見もあげられました。

○また、習い事に関する意見や家事に関する意見も出されました。

家族関係について
あんまりかまわないでほしい…集中したい時もあるから
何でも話せる関係
学校生活のことなど色々なことを話せる関係を大事にしたい
親子での交流の機会をつくる
親が笑顔でいること
親の仕事の時間が長い
職場のイライラをぶつけてこないでほしい！！
家事の負担が少ない家
子どもが小さい時、よく外に遊びに連れて行ってほしい
家族と過ごす時間を増やす
小学校の行事などに家族で参加できる
話し合いができる家庭
暴力がない家庭
習い事について
習い事を好きにできるといいな
大学、習い事等にお金がかかる。もっと自由に学べたら…

子どもたちがやりたいこと、行きたいところを叶えてあげられる
塾費用など ※最近塾が当たり前になりつつあり、家庭によって差ができてしまうから
家事について
義務教育に家事のいろはを男女ともに覚えさせる
家事の負担が男女関係ない家庭
子どもも手伝いをして家事を覚えられるようにする

(3)社会について

○地域とのつながりに関する意見が多くあげられました。地域やふだん関わることの少ない大人との交流の場やイベントの開催を求める意見があげられました。

○また、住環境や公共交通、福祉サービスの充実などにより住みよさの向上を求める意見も出されました。

地域とのつながりについて
近所の大人などが近所の子どもを見守る
話を聞いてくれる場を設ける
実際に働いている人たちの生の声が聞ける場が欲しい
色々な仕事について知りたい
中学校で様々な職業を知る機会があるといいな
自分とは異なる年代、職業、考え方を持った人と交流をしたい
地域の人とイベントをつくる
地域の人たちと関わるイベント
イベントへの参加がよい経験になった
地域一帯で参加できる行事、祭りなど
地域での交流を増やす
地域の高齢者の方たちとの関りを増やす
子ども食堂もっと活発にやってほしい
安全・安心なまちづくりについて
自転車に優しいまち
安心安全なまちづくり
歩道を広くキレイに
シニアカーが怖い
段差の無い道になってほしい！（ベビーカー、自転車がスムーズに通れる道路）
バリアフリーの施設を増やしたい
道に椅子がない
登下校中に喉が渇いたり、ケガをした時に使える水道があったらいい
公共(交通)について
バス・電車賃をもっと安くしてほしいな
電車の本数の増加

出かけるのに交通の便が良くないため、出かけやすくしたい
駅の近くの有料コインパーキングを無料にしてほしいな
交通の便が良くなってほしい
子育て支援等について
一人親家庭にもっと充実した子育て支援を
今ある制度を気軽に利用できるように広める
子育てに必要な経費をもっと少なくしてほしいな
子育て支援・税金面・補助金
気軽に会社の休みが取れる
誰もが住みやすいまちについて
共働きの家庭でも子どもが寂しい思いをさせないような理解ある社会にしたい
職種によって髪色の制限があるのをなくしてほしいな
障がいのある方と関わる機会があれば壁がなくなるはず
夫婦別姓はとても魅力的！手続きが大変なイメージ
多様な考えを認めるような社会

(4)その他について

○居場所や施設に関する意見があげられました。こども・若者自身が遊びや勉強ができたり、安心して過ごせる場所を求める意見が多くなっていますが、中には親がリラックスできる場所を求める意見もあげられました。

居場所・施設について
移動中暑いから涼しい場所が欲しい
自転車がないと行けない←遊び場とか勉強できるところ
アクセスしやすい遊び場所が欲しい
子ども同士で話し合えるような居場所を増やす
若い世代に魅力的な場所が少ない
気軽に利用できる施設
友達と利用できる場所
気軽に遊べる場所が遠い、少ない
学校を開放して、子どもたちが安全に全力で遊べる環境に！
児童館・公園・こども食堂
地域の子どもをあたたく見守ることができる環境（住宅街と離れた公園など）
公園などの施設を増やす
公園などの遊べる場所
ボールなどの遊具を使える公園
公園のボール遊びの禁止緩和 子どもが自由に遊べる
子どもの遊べる場所の拡大（例）公園、冷暖房の効いた施設
子どもの遊び場があるようにする

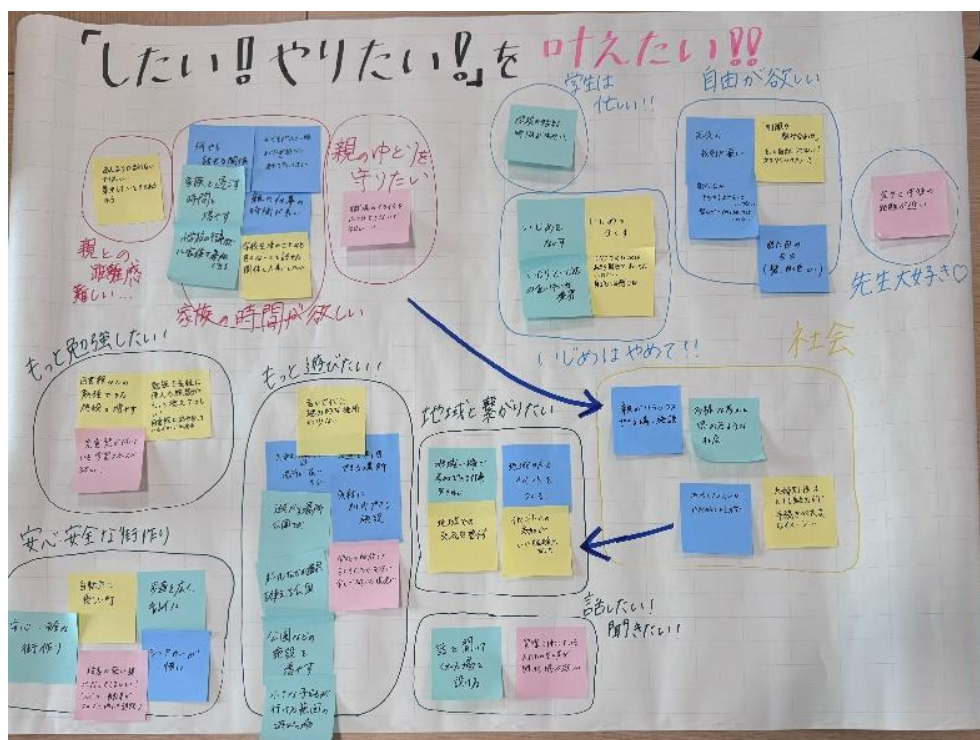
小さな子どもが行ける範囲の遊びの場
広い遊び場が田舎にもあるといいと思う
図書館に食べる場所が欲しい
図書館の勉強スペースがもっとほしいな
図書館で借りられる本の冊数が増えたらいいな
図書館などの勉強できる施設を増やす
勉強できる施設を増やしてほしい
勉強で気軽に使える施設がもっと増えてほしい！図書館は込み合っているイメージがある。
充電器が付いている学習スペースが欲しい！
自然と触れ合える場所
親がリラックスできる場、施設

(5) 未来に向けた市への提言

各グループから出された市や市の大人への提言は次のとおりです。

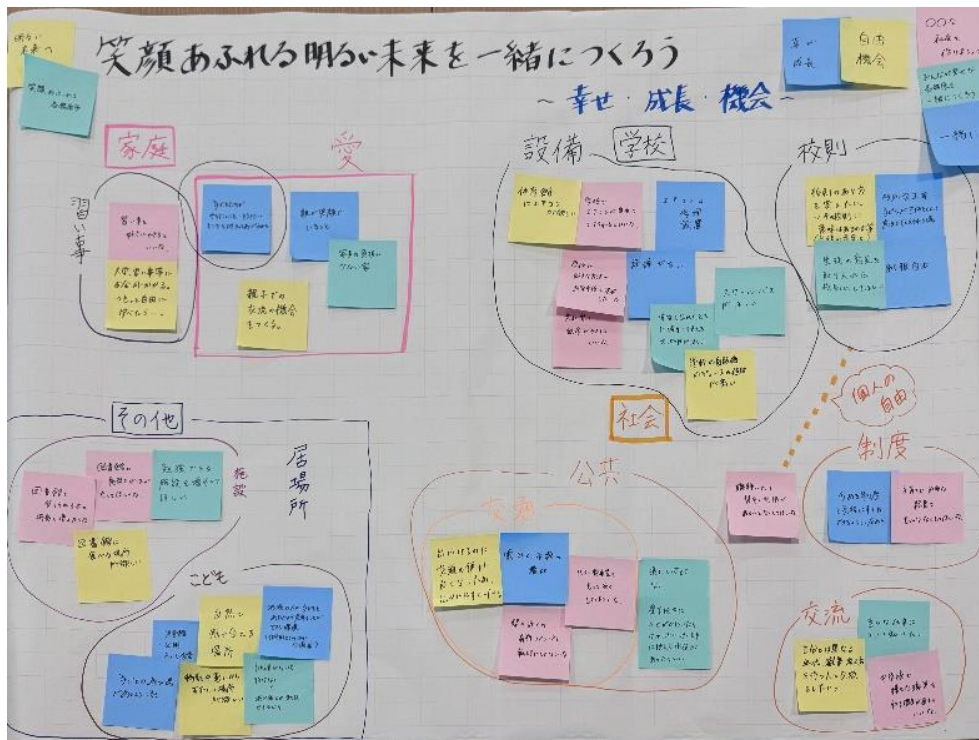
<1 グループ>

「したい！ やりたい！」を叶えたい！！



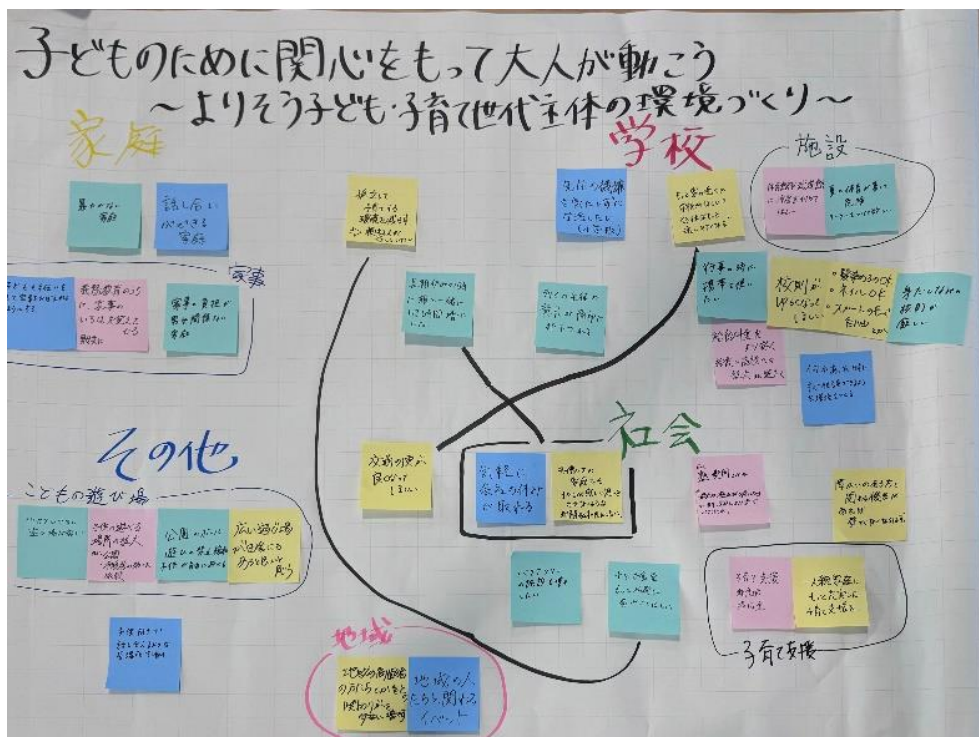
<2グループ>

笑顔あふれる明るい未来を一緒につくろう ～幸せ・成長・機会～



<3グループ>

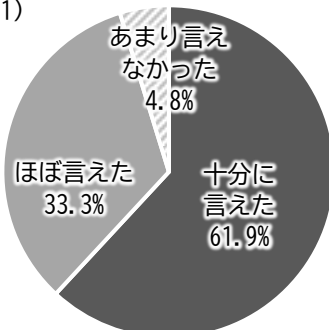
子どものために関心をもって大人が動こう ～よりそう子ども・子育て世代主体の環境づくり～



3 参加者アンケート結果

■十分に意見を言えたか

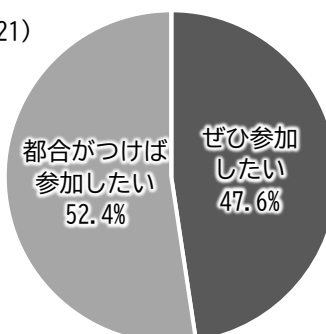
意見数 (n=21)



※「まったく言えなかった」は回答者なし。

■行政などに意見を言う機会があればまた参加したいか

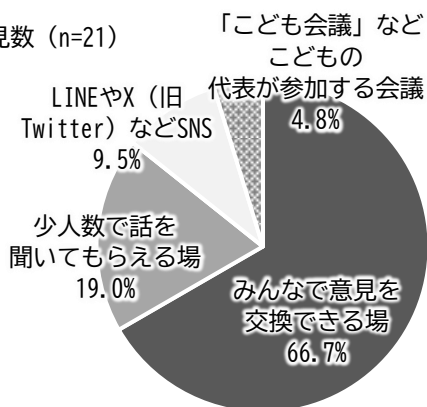
意見数 (n=21)



※「あまり参加したくない」は回答者なし。

■行政などに意見を言う機会として、どのような方法または場に参加したいか

意見数 (n=21)



※「1対1で信頼できる人に話を聞いてもらえる場」「その他」は回答者なし。

■自由意見

- 制度やお得な情報が手軽に知られたらいいなと思います。
- 小学生以下のこどもたちや、まだ生まれてきていない子たちに夢を見せてあげられるような世の中を創り出してほしい。
- 最近は、ボールの使用などが制限されてどんどん公園で遊びづらくなってのびのび遊べない。あまり、公園に制限をかけないでほしい。
- 各務原市の方々は、学生や大人、色んな世代の人たちの意見を聞いてより良い市になるために考えてくださっていると強く感じました。また、十分に活動や行政を進めている状況でも、さらに意見を求めいて、これからもずっと各務原市に住みたいし、各務原のために行動したいです。
- とてもいい経験になりました！ありがとうございました！このような交流の機会はあまりないのでいろいろな方の意見が聞けて楽しかったです！
- 今日は貴重な機会を設けてくださり、ありがとうございました。